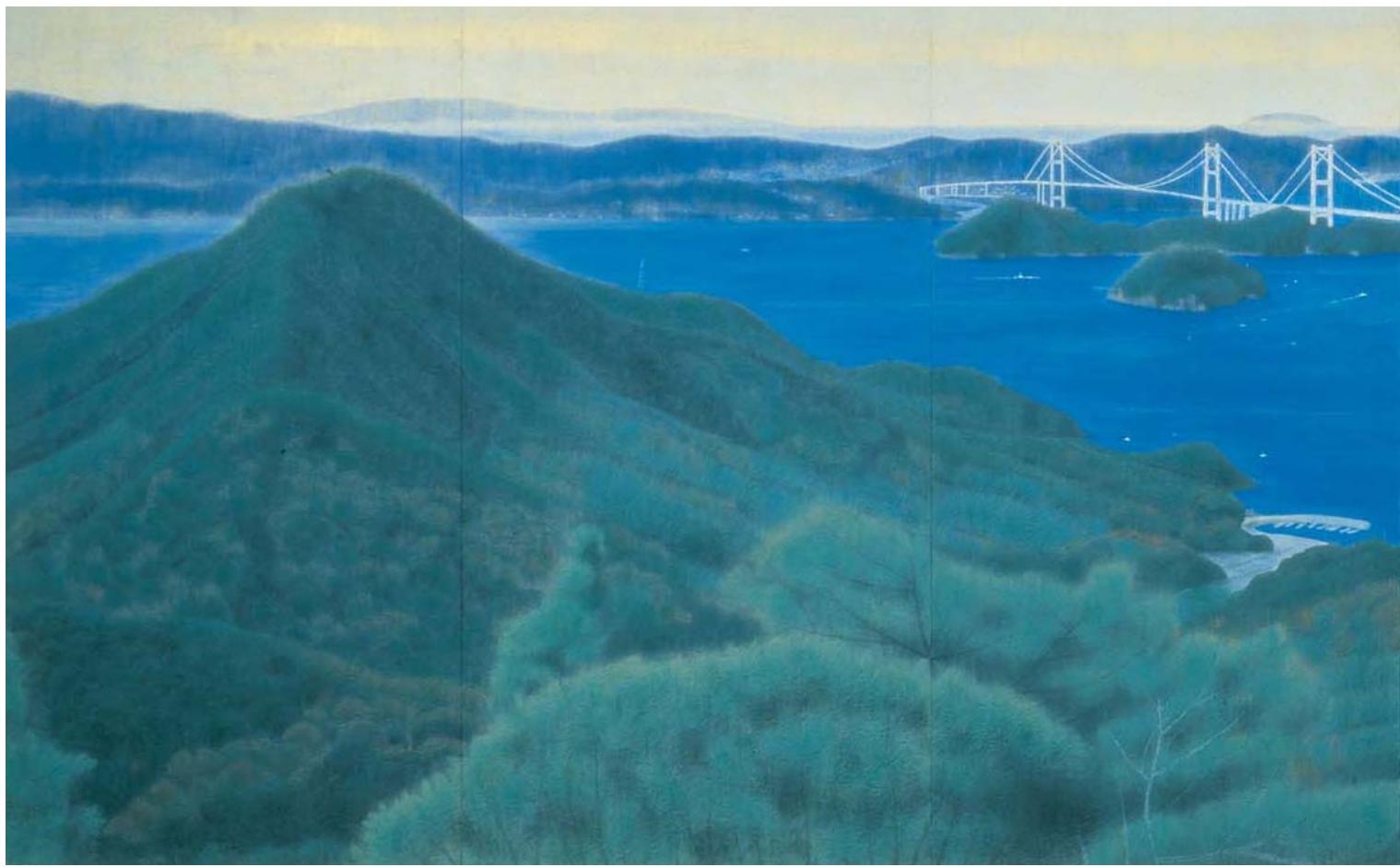


和木ぶんか



あま
天かける白い橋

第37号

- 発行／和木町文化協会
- 事務局／和木町総合コミュニティセンター
- 〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木2丁目15番1号
- TEL0827-52-2191 FAX0827-52-5200
- <http://waki-culture.com>

2010
平成22年
10-1

WAKI CULTURE

「日本現代工芸美術展」入選

藤川 晓子さん

作品タイトル 「日々是好日」

目標にしていた女流陶芸展での入選を区切りとし、その後は大きな美術展への出品は考えないことにしておりましたが、この度東京在住の陶芸仲間からの熱心なお誘いがあり、よりハードルの高い日本現代工芸美術展に出品。入選出来ましたことをとても嬉しく思っております。この作品は、歳を重ねていく日々の中にあって「日日是好日」にとの願いを込めて作陶し、老いを憂うことなく、明るく穏やかにありたいと思う私の心をたくさん色を使って彩り豊かに表現したものです。



藝術家



「ビエンナーレ うしく」入選

応募作品 1,036点
入選作品 118点

島崎 こずえさん

作品タイトル 「hug」

茨城県牛久市が文化芸術都市を目指して開催する「第3回全国公募絵画展ビエンナーレうしく」に出品し入選しました。

この度の公募展のテーマが「か・か・わ・り」でした。私は人と人とのかかわりの中でも愛情表現の象徴として「hug」を製作しました。人は慈しみ寄り添って生きる事を渴望しながら所詮孤独なのかもしれません。エアーブラシで無機質に表現しました。

図録が送られてきて展覧会は公開審査であり審査員の評価が高かったので満足しています。

「hug」は初のエアーブラシの作品でした。続けて制作してみたいと思います。

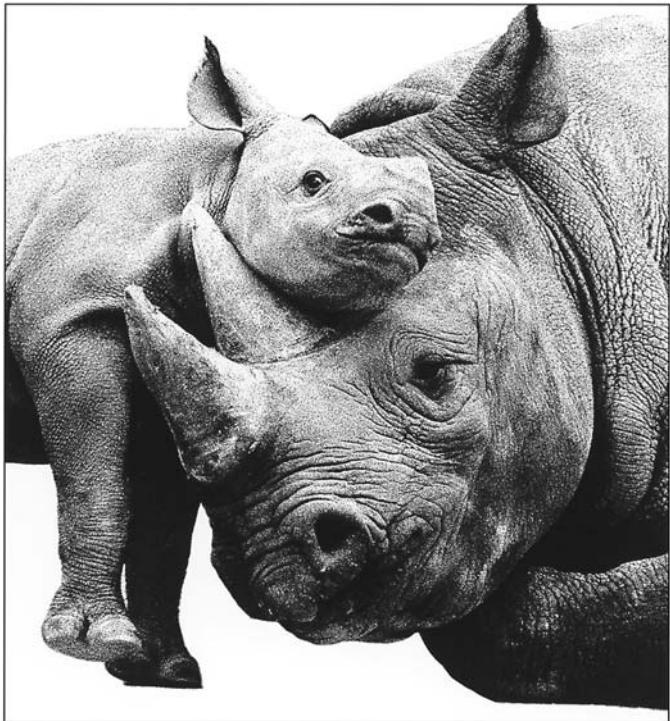


「全国二科展」2名入選

応募作品 17,785点
入選作品 1,082点

佐 伯 茂 樹 さん

作品タイトル 「甘える」



昨年、安佐動物園でサイの親子をモノクロで撮影。距離が遠いので400mmの望遠レンズ、三脚使用。

内容的には子供のサイが親に甘えて片足を少し持ち上げた瞬間が良かったと思います。

長年この二科展への入選を目標に写真を撮り続けてきたので感慨無量です。今は亡き兵頭先生も喜んで下さっていると思い、次は入賞を目指して頑張ります。

和木の全国

豊 田 一 夫 さん

作品タイトル 「秋日和」

撮影地：山口県長門市「千畳敷」



感動的なコバルトブルーの海と白い雲が浮かぶ秋の青空を背景として草原に偶然出会った二人連れをポイントとして撮影を行いました。

全国二科展入選はとても私には無理と思っておりましたが、入選の知らせを聞いて大変喜んでいます。

故 兵頭先生をはじめ良き指導者、和木フォトクラブ等の良き写友に恵まれて今まで続けて来られた事に感謝しております。

杉本光江先生

今から10年前に、高岡先生が、高齢者のための歌う場所を作ろうと思いつかれて創設された私達の会。

その大事な会を3年目から引き継ぐことになった私ですが、童謡・唱歌の本当の素晴らしさの入り口にも立てていなかつたような気がしています。

それは意味もわからず歌った沢山の音楽の中のひとつとして存在するものでしかなく、これから大勢の会の皆さんとどうやって会を盛り上げていいのだろうかと考えておきました。

そんな手探り状態でしたが、まずは月に2回、コミュニティーセンターの3階まで重い楽譜を抱えて上がってこられる皆さんと、練習が終わった帰り道に「ああ、今日もみんなで懐かしい曲をたくさん歌って楽しかったね」と言っていただけるような会を目指そうと決めました。

日頃、核家族や一人暮らしで、家で大きな声を出すことも少なく、心癒されるメロディーや日本語を共有する楽しさを感じもらいうことが会としての第一の役目ではないかと思ったのです。

そしてもうひとつの目的は、美しい日本語で書かれた味わい深い歌詞です。

私自身、今まで何も知らずに歌っていたあの曲が、そんな背景のもとに作られていたのかと知った後では、歌っている気持ちがまるで違ってきたからなのです。

本当に、にわか仕立てではありますが、様々な資料を読み、伝えていくことで、あらためてその歌詞に触れる皆さんの声にその思いが重なっていくような気がしました。

そうして気づいたらいつの間にか10周年という時を迎えており、今まで自主事業など思いもよらなかった私共の会も一歩踏み出してみようという事となりました。今年6月記念コンサートを企画し、動き出したものの、皆でいろいろなハードルに立ち止まることもありましたが、たくさんの皆様のご支援をいただき、当日はゲストのちひろさんの大きなお力も貸していただき何とかコンサートまでこぎつけることができました。

この経験は私達に「自分達でもやればできる」という前向きな姿勢を教えてくれ、高齢者の会ではありますが、雰囲気が一段と若返ったように感じています。

これまで歌い継がれてきた日本の歌、そして現在は残念ながら教科書から消えてしまった多くの童謡・唱歌を次の世代に語り継ぎ、歌い継いでいくその重みや、やりがいも今後の私たちの仕事を感じているこの頃です。

童謡・唱歌を歌う会

「赤とんぼ」

創立10周年記念コンサート

6/27 文化会館

【第1部】



【第2部 ちひろコンサート】



杉本先生と高岡先生(右)



「会場が一つになって歌いました」

高岡泰子先生

童謡・唱歌を歌う会「赤とんぼ」の十周年記念コンサート、大成功おめでとうございます。心よりお祝いのエールをお送りします。沢山の部員を立派に指導された杉本先生、そして役員の方々のご苦労は察するに余りあります。私が十年前、この会を立ち上げた主旨は、六十歳以上の方々の戦中・戦後のあの生活苦の中で心を癒された「童謡・流行歌」を皆様と共に歌う事で笑顔に変えたく決断いたしました。この思いを、今日杉本先生が立派に十周年の集大成として成し遂げられ、感謝の気持ちで一杯でございます。有難うございました。

高岡泰子先生

杉本光江先生

高岡泰子先生

行事報告

5/23~30 和木の里 愛石会



5/30 岩国近郊
ハーモニーの集い



6/3~7
あざみの会展示会



6/6 かおり会「民謡の祭典」

6/11~17
美術教室
作品展



6/20
和木
カラオケ
同好会
「第26回
発表会」

7/4 手話サークル虹
「ピュアフレンズ 交流会」



7/10 花いっぱい 歌謡ショー



7/25 尺八「邦楽演奏会」

8/22 第33回 サマーコンサート



国体リハーサル大会

8/22(日) 和木中学校体育館

☆文化協会の団体も開会式を盛り上げました。



四境太鼓



和木紅鶴



合唱団

来年の国体を成功させましょう！

「ミニユニアリーセンター紹介」

和木町総合ミニユニアリーセンター

所長 明本光弘

和木町総合ミニユニアリーセンターは、昨年度、耐震化工事とエレベーター設置工事で、皆さんには大変ご迷惑をお掛けしましたが、四月よりリニューアルオープン致しました。

外見、内装ともあまり変わりませんが、エレベーターの設置で、高齢者や身体の不自由な方には利用しやすい施設になりました。

また、一階集会室は全面鏡張りになり、キッズピクス、ピラティス、ヒップホップダンス等幼少から若者世代の利用が増え、明るく活気のある施設に変わりました。

四月の再開に当たり、ミニセンターは三つの事を心掛けました。

職員は明るい声で挨拶し、

話し掛ける。

二、花を植え、明るい気分で来館

してもらう。

三、若年世代の講座、教室を新たに開設する。

この三点は、概ね達成しつつあります。特にキッズピクスの子供たちの明るい笑顔の元気な挨拶は、私たち職員の活力、励みになります。向日葵だけにしたかった花壇はスズメに蒔いた種を喰われ、閑散としていましたが、



【ヒップホップ】D-Quartz



【ピラティス】



【フラワーアレンジメント】



【ヒップホップ】



【ゆかた着付け】



【トンカチ教室】

もううと、暑い中、草刈りをし、苦労が報われた気持ちで嬉しくなります。



【ミニセン庭のヒマワリ】

「綺麗ですね。」と声を掛けて耕運機で耕し、石ころを拾った所もあるくらいです。

ヒップホップの若者たちは、一見やんちゃそうな派手な格好ですが、とても礼儀正しく、彼等の為に、より使いやすい便利な環境を整えてあげたい気になりました。「最近の若い者は……」と言ふ世代の方に見習って欲しい所もあるくらいです。

ふるさと和木町の子供たちと積極的に会話し、親しみやすく足を運びやすい施設になるよう、これからも努力していきますのでミニセンや図書館に、どんどん来て下さい。ただし、マナーが守れない時は、注意したり、厳しく叱る事もあるから気を付けて下さいね。マナーさえ守れば、快適で過ごしやすい居場所になるはずです。

(所長)と、明るく親切な須磨子お姉さん(?)が待っています。

宇津木さんの講演そのままで、努力して夢を実行した団員達。一つの出会いから交流が深まり、いくつも実を結んだ、とても嬉しい出来事でした。

その後、ソフトボール部は宇津木さんに褒めていた「チーム力」をいかなく發揮し、長崎で行われた七月の全日本小学生男女ソフトボール大会では、ベスト8という見事な成績を残してくれました。

**宇津木妙子さんと
子供達の心の交流**

三月一日に、「夢の実行」努力は裏切らない」という講演をして下さった宇津木さんですが、会場に来ていた和木町スポーツ少年団ソフトボール部の団員たちは、熱い指導者の言葉に刺激を受けたようでした。その日話題に出た宇津木さんのお誕生日に心を込めたプレゼントを贈り、喜んだ宇津木さんはご自分のホームページに「心遣いに感謝」と書いておられます。また、宇津木さんから柳井球場で行われた日本リーグのチケットが送られ、団員たちは球場で宇津木さんと再会することが出来ました。多岐にわたるスポーツマンとの記念写真が載つたホームページに、スタンドで団員たちと一緒に撮った写真も掲載されています。

宇津木さんの講演そのままに、努力して夢を実行した団員達。一つの出会いから交流が深まり、いくつも実を結んだ、とても嬉しい出来事でした。

文化協会総会

新理事 湯浅 正行さん

四月二十二日、文化協会総会が開催されました。

平成二十一年度事業報告・収支決算・監査報告が承認され、平成二十二年度事業計画・収支予算についても承認されました。

また、役員改選に伴い、左記の通り選任されました。



私は、和木町に住んで二十一年余りになります。

当初は、なかなか

か町に馴染めず、

なんとか馴染むためはどうしたらいいかを考えました。その時、若い頃詩吟をしていたことを思い出し、

十八年前から不二心流吟剣詩舞道に入会し、文化を通じてみなさんの輪に入れていただくことを考えました。

頃詩吟をしていたことを思い出した。

現在は、宗家であつた川元研煌先生も亡くなり、平中吟侑先生を

会長に不二心流吟道会として、再出発しました。

私も十年前から、この会の事務局長になり現在に至っています。

また、二年前からは、週一回の指導も行っています。

この間、文化祭（芸能祭）にも出場させていただきありがたく思っています。

和木町は、「緑の風薫る文化のまち」を目指しているように、文化行事の大変多いことに感心しています。

この度、私のような者が文化協会の理事に推薦されるとは思いもよらないことでした。微力ではあります

が、文化協会発展のため寄与したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



会長 岡本 勝之

副会長 海井 朗弘

副会長 島崎ごづえ

理事 湯浅 正行

理事 杉野田鶴子

会計 太田 俊裕

監事 元浄 公昭

展示会

展示期間

10月14日(木)～11月14日(日)

午前10時～午後5時

(日曜日は午後4時まで)

芸能祭

日時

11月7日(日)

式典 12時30分～

芸能祭 13時～

会場

和木美術館(アート・ワインディング)
和木町文化会館

出場団体(出演順)

○10月14日(木)～17日(日)

・生花池坊 ・専心池坊

・草月流華道

○10月21日(木)～24日(日)

・和木フォトクラブ

・あざみの会

・手芸造花教室
裏千家抹茶

○10月24日(日)のみ (10時～15時)

○10月28日(木)～31日(日)

・和木美術クラブ

・子供絵画教室

・特別出展

三分一貴司、島崎ごづえ、

灘本美智子、藤川 晓子、

宮本 健吾

○四境太鼓

○民踊 すみれ会

○社交ダンス(金曜会)

○民踊 ひまわり

○日本舞踊

○民踊 すみれ会

○社交ダンス(金曜会)

○民踊 ひまわり

○レイフラワー和木

○和木ルンルンクラブ

○不二心流吟道会

○尺八

○和木紅鳴

○和木マンドリンアンサンブル

○和木ソシアルダンス

○和木カラオケ同好会

～ふるさとからシルクロードへ～

平山郁夫展 好評開催中!

□時 間:午前10時～午後5時

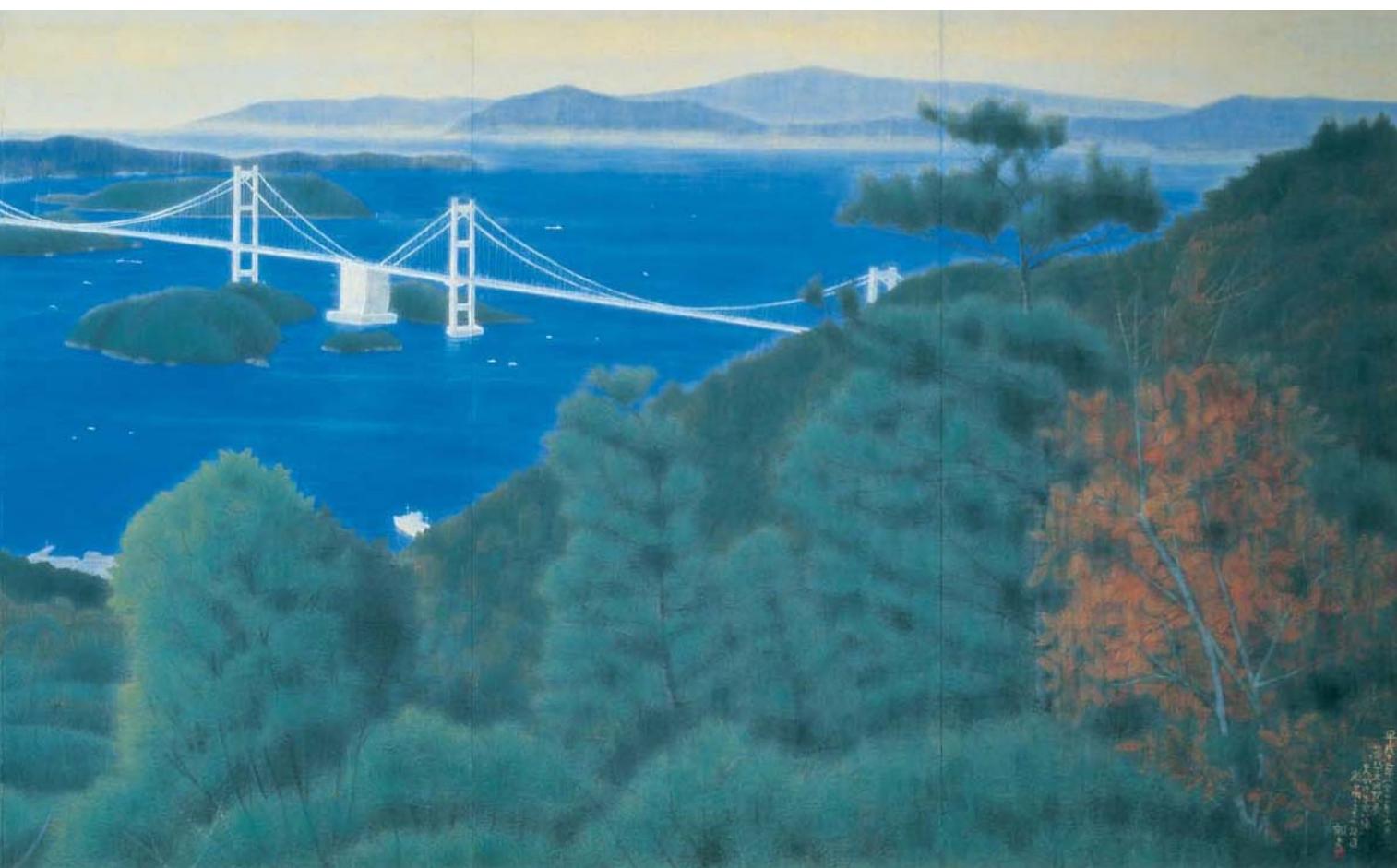
□入場料:一般500円 高校生以下300円

いよいよ期間は**10/11(月)**までです。

この機会に是非 和木美術館(アート・ウィング)へおいで下さい。



9月4日(土) 作品の解説をして下さる
平山郁夫美術館館長:平山助成氏(左)



これからの予定

12/11 バンドミーティング

12/18 WAKIコンサート

2011/1/8 かきぞめ会

